



図書館だより

令和2年7月号

文月（ふみづき）

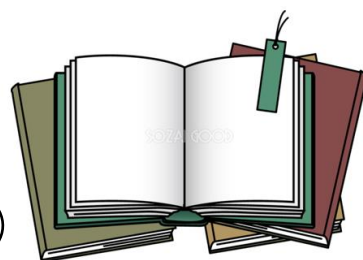
蕨市立東中学校 令和2年7.28 発 NO.1

図書館は2学期から開館（予定）です！

図書館へようこそ！新学期が始まり、休校、分散登校と本来の学校生活ができない日々が続きましたね。まだ不安なことも色々ありますが、一人ひとりが予防や体調管理を心がけながら学校生活を過ごしましょう。

中学校生活でたくさんの経験を積み、多くのことを学び、成長してほしいと思います。図書館もみなさんが読書を楽しめるように、学びの場として図書館を活用できるように整えていきますので、どんどん足を運んでください。

図書館では、いよいよ2学期から本の貸出をスタートする予定にしています。新型コロナウイルスの感染防止に向けた図書館の利用方法については、改めてご連絡いたします。
詳しい内容については、改めてご連絡いたします。



学期末試験お疲れ様
でした！！

図書館支援員の最近読んだ本は・・・

「ブロード街の12日間」：デボラ・ホプキンス著、偕成社

この本は、図書ボランティアさんに薦められ読みました。ビクトリア朝（日本では江戸時代）のロンドンの下町にコレラが発生し、実在のスノウ博士とその助手のイール少年がその原因を突き止めるため奮闘する物語です。みなさんの年代のために書かれた作品で、史実にもとづいたストーリーは読み応えがあります。熱意と地道な研究こそ、真実に接近する唯一の道であることや、「頑張れば明るい未来が必ずやってくる」とコロナの時代につくづく考えさせられました。人類の歴史は疫病との闘いでもあったのですね・・・ 図書館にあります

図書広報委員会の活動

委員会は、図書館開館に向けて書棚を整理し、3年生から1年生へ図書の貸出方法などを伝えています。



「しちがつ」「なながつ」？

みなさんは、「しちがつ」「なながつ」どちらで読んでいますか？近年では「1月（いちがつ）」と聞き違うという理由から、わざわざ「なながつ」と読む人も増えてきているおり、政府の公式発表時においても「なながつ」と読むことがあるとのこと。家族やお友達にきいてみると面白いですね。

蕨のいろいろ ①

蕨市は、東京都心から約20キロメートル圏内にあり、市の面積は富士五湖の一つ本栖湖とほぼ同じ広さの5.11平方キロメートルと日本一小さく、人口密度は全国の市町村で最も高いまちです。古くから中山道の宿場町として、機（はた）織物のまちとして栄えてきました。また、外国人居住率も県内トップとなっていて、「多様性」の進んだ自治体となっています。

◆ 皆さんは、図書館の本がどのように並んでいるか知っていますか？

日本の多くの図書館は「NDC（日本十進分類法）」という決まりに基づいて本を並べています。これは、利用する人が必要な本をすぐに見つけることができるようにするためです。その本の分類は背表紙のシールに書いてあります。

また、それぞれの本棚では、左から右、上から下に並べることが決まりです。

なお、絵本はE（Easy book）という記号でまとめています。

【日本十進分類法】



0 総記	90 文学	910 日本文学
1 哲学	91 日本文学	911 詩歌
2 歴史	92 中国文学・その他 の東洋文学	912 戯曲
3 社会科学	93 英米文学	913 小説・物語
4 自然科学	94 ドイツ文学	914 評論・エッセイ・随筆
5 工学	95 フランス文学	915 日記・書簡・紀行
6 産業	96 スペイン文学	916 記録・手記
7 芸術	97 イタリア文学	917 箴言・アフォリズム・寸言
8 言語	98 ロシア・ソビエト文学	918 作品集
9 文学	99 その他の諸文学	919 漢詩文・日本漢文学

「都会（まち）のトム&ソーヤ」：はやみねかおる著 はこんなラベル

913
ハ
2

→分類番号：9（文学）1（日本）3（小説）

→図書記号：著者の頭文字

→巻次記号；2巻目（シリーズものの等の巻次数1、2、3...）

図書館が開館したら確認してね！

第66回 青少年読書感想文全国コンクール

2020年の課題図書に選ばれたのは次の作品です。読書感想文に向けて読んでみるだけでなく、本を楽しむため手に取ってみて下さいね。



いとうみく・著
丹下京子・絵
心社

天使のにもつ

中学2年・斗羽風汰が軽いノリで選んだ職場体験先は保育園。保護した捨て犬の里親探しも待ったなし！ ため息と絶叫の5日間の物語。



アリッサ・ホリングスワース・作
もりうちすみこ・訳
鈴木出版

11番目の取引

強奪された祖父の伝統楽器ルバープを買い戻すために、サミは自分の持ち物で物々交換を始める。期限は1か月。700ドルを用意できるのか？



弓狩国純・著
くもん出版

平和のバトン

被爆証言者の記憶を、高校生が絵に描いて記録する『次世代と描く原爆の絵』プロジェクト。4組の証言者と高校生を取材した、平和について考えるノンフィクション。

「2020年本屋大賞」結果発表！

「全国書店員が選んだ いちばん！ 売りたい本 2020年本屋大賞」の発表を行いました。



大賞

『流浪の月』
風良ゆう（著）
東京創元社

【2位】「ライオンのおやつ」小川糸/ポプラ社

【3位】「線は、僕を描く」砥上裕将/講談社

【4位】「ノースライト」横山秀夫/新潮社

【5位】「熱源」川越宗一/文藝春秋

